

総合職試験・一般職試験(大卒程度試験)・
障害者(係員級)採用試験(大卒程度試験)共通 図書館情報学

問 1 次の (1) ~ (5) から 3つを選び、それぞれの定義または概要について、必要に応じ、その機能や図書館にとっての意義、課題にもふれながら、説明しなさい。

- (1) OCLC (2) IFLA LRM (3) オルトメトリクス
(4) 羊皮紙 (5) 脱酸

問 2 次の (1)、(2) の人物と図書館・文庫との関わりについて、説明しなさい。

- (1) ガブリエル・ノーデ (Gabriel Naudé, 1600~1653)

(2) 徳川吉宗 (1684~1751)

問 3 図書館分類法を用いて、「1980年代の米国議会図書館におけるレファレンスサービス」という主題の資料を位置づける場合について、次の (1)、(2) の問いに答えなさい。なお、具体的な分類記号を挙げる必要はない。

- (1) 列挙型分類法のうち「日本十進分類法」を用いる場合に、この資料を分類する考え方はどのようになるか。階層構造や合成手法に留意しながら、説明しなさい。

(2) 分析合成型分類法のうち「コロソ分類法」を用いる場合に、この資料を分類する考え方はどのようになるか。ファセットの観点に留意しながら、説明しなさい。

問 4 知的自由に関して、次の (1)、(2) の問いに答えなさい。

- (1) アメリカ図書館協会による「図書館の権利宣言」(Library Bill of Rights) は数度、改訂されている。改訂の中で、検閲への反対とプライバシーの保護はそれぞれどのように取り入れられたか、説明しなさい。

(2) 日本図書館協会による「図書館の自由に関する宣言」は 1979 年に改訂され、プライバシーの保護が明記された。その内容に抵触する事例について、具体的な小説もしくは映画の 1 作品を取り上げて、説明しなさい。

問 5 次の (1) ~ (3) から いずれか 1つを選択し論じなさい。最近の国内の動向を踏まえながら意義や課題をめぐる論点を整理するとともに、自分なりの展望を述べなさい。なお、図書館の種類(館種)について特に定めのないものは館種を限定して論じる部分があって差し支えないが、その旨がわかるように記述すること。

- (1) 図書館と芸術・文化施設の複合化による相乗効果
- (2) 公立図書館における行政支援サービス
- (3) 医療施設もしくは矯正施設と図書館との連携によるアウトリーチの推進